

JIS Z 2305 : 2001 (ISO 9712:1999 修正) による 資格試験実施案内 《再認証試験》

実施案内は、最後までよく読んで、合格発表まで大切に保管してください



※2014年6月より下記の住所及び電話番号に変更となりました
一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部
〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14
立花アネックスビル 10階
TEL 03-5609-4014 / FAX 03-5609-4062
<http://www.jsndi.jp/>

受付時間：平日(祝日を除く)月曜日～金曜日
午前9時30分～正午、午後1時～5時30分

目次

1. 試験の種類	1 P
2. 試験を実施する工業分野	1 P
3. 試験期日と試験実施地区	1 P
4. 受験料	1 P
5. 顔写真について	1 P
6. 携帯品	1 P
7. その他	2 P
8. 申請書の送付先及び問い合わせ先	2 P
9. 雇用主の順守事項	2 P
10. 再認証試験受験申請手続から合否結果が届くまで	3 P
11. 1. 再認証試験とは	3 P
11. 2. 提出書類	3 P
11. 3. 再認証試験の内容	3 P
11. 4. 再認証試験合格基準	4 P
11. 5. 再認証試験合格後について	4 P
12. 料金	4 P
13. 試験日程	5 P

【重要】 受験申請書を送付する前にお読みください ……末頁

※2015年秋期からの JIS Z 2305:2013 による認証制度の改正内容につきましては、
JSNDI HP [<http://www.jsndi.jp/>] にて、随時公開します。

本資格試験実施案内は、試験についてののみのご案内となります。この資格試験のもととなる認証制度については「非破壊試験技術者の認証制度のご案内 (2015年1月1日発行)」をご覧ください。
本資料は、JIS Z 2305:2001 に基づく内容です。規格の改正等により資格及び認証制度が改正された場合、変更等もありますので予めご了解ください。

1. 試験の種類

★印は限定NDT方法

NDT方法及び限定NDT方法		レベル1	レベル2	レベル3
放射線透過試験	(RT)	RT1	RT2	RT3
超音波探傷試験	(UT)	UT1	UT2	UT3
超音波厚さ測定	(UM) ★	UM1	—	—
磁粉探傷試験	(MT)	MT1	MT2	MT3
極間法磁粉探傷検査	(MY) ★	MY1	MY2	—
通電法磁粉探傷検査	(ME) ★	ME1	—	—
コイル法磁粉探傷検査	(MC) ★	MC1	—	—
浸透探傷試験	(PT)	PT1	PT2	PT3
溶剤除去性浸透探傷検査	(PD) ★	PD1	PD2	—
水洗性浸透探傷検査	(PW) ★	PW1	—	—
渦流探傷試験	(ET)	ET1	ET2	ET3
ひずみ測定	(SM)	SM1	SM2	SM3

2. 試験を実施する工業分野

(一社)日本非破壊検査協会 認証事業本部の実施する資格試験及び認証に関する工業分野は、JIS Z 2305:2001 (ISO 9712:1999 修正)に基づくマルチセクター (材料、溶接、構造物) とします。

(注) JIS Z 2305:2001 (ISO 9712:1999 修正)に従えば、工業分野とは、あるNDT方法が優先的に使用される工業分野、又は技術の特定の分野を指します。ある1種類の工業分野は、ある製品 (溶接、鋳物など)、あるいは、ある工業 (航空宇宙、製鋼など) と解釈できます。2種類以上の工業分野の組み合わせが必要な場合には、マルチセクターとして取り扱うことができます。

3. 試験期日と試験実施地区

試験の実施地区及び日程は、「日程表」(巻末参照)をご確認ください。試験時間が同一時間帯に実施されるレベル、NDT方法は同時受験できませんので、試験日時を確認の上、重複しないようご注意ください。

NDT方法・レベルの同じものについては、同時期の試験では一つの種別しか受験できませんのでご注意ください。(例 PT・レベル2新規とPT・レベル2再認証試験を同時期に受験できません。)試験会場は受験票発送と同時に通知します。

4. 受験料

受験申請が受理された後、受験票と一緒に払込取扱票 (払込用紙) をお送りしますので、指定期日までに必ずお振込ください。受験の有無に係わらず、受験申請日をもって受験料の全額納入の義務が生じます。従って、試験の欠席による受験料の未払いは認めませんので、予めご了承ください。ご入金がない場合は合格が取り消されると共に、今後受験ができなくなりますのでご注意ください。(料金は4頁参照) また、受験申請後の受験キャンセルも原則として認めていません。なお、受験料はいかなる場合でも返金致しません。

5. 顔写真について (必ず6か月以内に撮影したもの)

※本人と確認できない写真の場合は、試験当日に受験をお断りすることがありますのでご注意ください。提出書類とは別に、あらかじめ以下の写真をご用意の上、後日事務局より送付する受験票に貼付してください。(ただし、受験申請時には写真を送付する必要はありません)

脱帽、正面、上半身 (バックは無背景) 25 mm (横) × 30 mm (縦)、**6か月以内に撮影したもの**。裏面に氏名を記入のこと。試験時に眼鏡を使用される方は、眼鏡着用の写真をご用意ください。

注: デジタルカメラで撮影したもので、画像の著しく悪いもの又は、写真の台紙が薄いもの等は認められないことがありますので、ご注意ください。

6. 携帯品

筆記試験には、受験票と筆記用具及び関数電卓を携帯してください。ただし、プログラム電卓及び電子手帳、携帯端末等の持ち込みは禁止とします。また、試験中の電卓の貸し借りは認められません。

7. その他

- ・提出された受験申請書類の内容につきましては、問い合わせを受け付けません。受験票発送前にご自身の申請内容を確認する必要がある方は、必ず各自で申請書類のコピーを取り保管してください。
- ・受験申請の際に、申請書類と共に申請内容を記載したもの（送り状等）を提出していただいている場合でも、“申請総件数”のみを受領時に確認します。個々に申請書類との内容（NDT方法、レベル、氏名等）照合は行いません。
- ・申請事項に不備がある場合受験できません。申請書類等の返却も行いません。
- ・記載事項に不備がある場合は受理できません。そのまま返送させていただくことがありますので十分ご注意ください。
- ・受験地が未記入又は誤記入の場合は、事務局で指定することがあります。
- ・受験票が試験日の1週間前、可否通知等が通知発送予定日後、1週間経過しても届かない場合には認証事業本部へ確認をしてください。
- ・**受験申請受付後の申請内容の変更、申請取り消しはできませんのでご注意ください。**
- ・台風、地震等の不可抗力により、試験を中止する場合があります。
- ・試験結果に関する問い合わせには応じられません。
- ・各種証明書類等の再交付は、有料となりますので、紛失しないようご注意ください。

8. 申請書の送付先及び問い合わせ先

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10階

一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部 TEL: 03-5609-4014 FAX: 03-5609-4062

※2014年6月に移転（千代田区→江東区）しました。

受験申請書の送付先を間違えないようにして簡易書留にて申請してください。

9. 雇用主の順守事項

雇用主（認証申請者が日常働いている組織体の責任者、又はその責任者により業務を委任されている代理人）は、以下のすべての事項を順守しなければなりません。

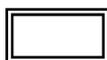
雇用主がこれらの事項を順守しない場合、当協会は証明者としての資格停止、証明者としての資格の取消し、認証資格取消し、受験資格停止、事実の公表等の処置を講ずることがあります。

- (1) 雇用主は、認証を希望する者を協会に認証申請させ、提出された個人情報正しいものであることを文書で証明しなければなりません。雇用主は、当該の資格試験に直接係わることはできません。
- (2) 雇用主は、NDT結果の正当性を含めて、NDT作業許可に関するすべての事柄に全面的な責任を持たなければなりません。
- (3) 雇用主は、雇用者が視力及び色覚の要求事項に毎年適合していることを保証しなければなりません。
- (4) 申請者本人が雇用主であるか、単独で申請する場合は、申請者は雇用主に対して規定されているすべての責任を負わなければなりません。
- (5) 雇用主は、次の証明に関する不正行為を行ってはなりません。
 - 1) 受験申請に必要な各種証明
 - 2) 認証申請に必要な各種証明
 - 3) 資格更新申請に必要な各種証明
 - 4) 資格再認証申請に必要な各種証明
 - 5) 業務継続証明
 - 6) その他、協会が要請した証明
- (6) 資格者が視力の要求事項を満足しない場合、認証を受けたNDT方法においてNDT業務に大幅な中断が生じた場合等のような認証の無効となる条件が発生した場合は、当協会の認証事業本部へ報告しなければなりません。

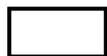
10. 再認証試験受験申請手続から試験合否結果が届くまで

受験申請手続から合否結果が届くまでの流れをここに示しますのでご参照ください。

この実施案内に従って必要書類を作成し、認証事業本部宛にご送付ください。



JSNDI 認証事業本部



受験申請者



※再認証試験合格者は、再認証申請をするにあたり、再認証試験合格通知書の他に、資格継続調査適格者であることが必要です。

※次回再認証試験対象者には、受験申請書を送付。再認証試験非対象者は新規受験のため各自受験申請書を購入する。

11. 再認証試験

11.1. 再認証試験とは

- 10年の有効期間の完了前、資格証明書の所持者は再認証試験に合格することにより、資格継続調査を受けることができます。
- 2回目の有効期間（10年）の2年前から半年前までに、最大4回の再認証試験が受験可能です。

11.2. 提出書類

再認証試験対象者には、認証事業本部より再認証試験受験申請書をお送りします。

その受験申請書により、申請期間中に受験申請してください。

再認証試験時期であるにもかかわらず、受験申請書が送られてこない場合は、認証事業本部へ問い合わせてください。本人からの問い合わせがない場合は受け取られているものとして判断します。

11.3. 再認証試験の内容

- レベル1及びレベル2：筆記試験（専門試験問題20問以上30問以下で実技に関する問題を含む）
- レベル3：次の筆記試験

a) 当該NDT方法の適用に関する問題20問以上

b) JIS Z 2305に基づいた資格及び認証システムに関する問題5問以上

- レベル3の再認証試験の代替として、クレジット・システムによる方法があります。

クレジット・システムを選択する場合は、協会HP内《資格試験》頁→《JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内》頁→『資格試験制度と実施案内関連』、『(B4) クレジット・システム案内(JIS Z 2305 資格所有の方)』をご覧ください。

1 1. 4. 再認証試験合格基準

合格基準は、各レベルともそれぞれ80%以上の点数を得た者としてします。

1 1. 5. 再認証試験合格後について

再認証試験合格後、資格継続調査が行われます。その内容は以下の通りです。

- (1) 対象者：再認証試験合格者
- (2) 実施時期：現有資格の有効期限4～5か月前
- (3) 調査用紙：所定の「JIS Z 2305 非破壊試験技術者 資格継続調査票」が送られます。
- (4) 調査内容
 - a) 視力・色覚調査（過去1年以内のもの）

次の要求事項①②について満足していることを雇用主が証明（調査票に署名・押印）する。
雇用主：申請者が日常働いている組織体の責任者又はその責任者によって業務を委任されている代理者。

 - ①色覚 合格したNDT方法に関係する色彩のコントラストを識別し得ること。
 - ②近方視力証明 以下に示すTimes (New) Roman N6の文字、またはそれに相当する文字 (Jaeger Number2等) で作成された大文字小文字混在の英単語を30cm以上離れて、単眼（片目）もしくは、両眼（矯正可）で読めること。
 - b) 業務継続調査：関係する非破壊検査業務活動に1年を超える大幅な中断がないこと。
 - c) 非破壊検査業務に関する苦情調査：過去5年間に担当した非破壊検査業務に関する苦情の有無。また、苦情を受けた場合、その概要。

資格継続調査の後、認証資格登録を行います。

- (1) 対象者：資格継続調査の審査結果適格者
- (2) 実施時期：資格継続調査後から有効期限まで
- (3) 登録台帳：所定の「JIS Z 2305 非破壊試験技術者 資格登録台帳」が送られます。

1 2. 料金

受験料（1NDT方法、1レベル当たり）

13,778円（消費税込み）

認証申請料（1NDT方法、1レベル当たり）

10,800円（消費税込み）

試験合格後、協会へ登録いただいております送付先に手続き書類が郵送されます。

手続きいただき、書類要求事項が満たされている場合、有効期間が5年の認証資格証が送られます。

更新料（1NDT方法、1レベル当たり）

5,400円（消費税込み）

資格登録日より5年後の有効期限前に、協会へ登録いただいております送付先に手続き書類が郵送されます。手続きいただき、書類要求事項が満たされている場合、資格有効期間が5年更新されます。

<業種コード>申請書に記載されている業種コードを変更される場合は下記のコードをご使用ください。

業種	コード	業種	コード	業種	コード	業種	コード
検査	01	電力	05	鉄道	09	学校	13
鉄鋼	02	ガス	06	装置メーカー	10	官庁	14
造船	03	石油化学	07	金属	11	中立機関	15
鉄鋼ファブリケーター	04	プラント・エンジニア	08	建築	12	その他	20

2015年春期

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内 (日程表)

受験申請受付期間 **2015年1月22日(木)～2月4日(水) 19:00 必着**

※受付締切日 (2月4日 19:00) 以後の受験申請は一切受付ができません。

【注意】今期試験の対象者にも関わらず受験申請書類が届かない場合、必ず**2015年1月22日(水)**迄に2項の連絡先へご連絡ください。これ以降のお申し出につきましては再発行致しかねますので予めご理解願います。

また、紛失による再発行につきましては、有料(1件:3,240円)となりますので受験申請提出まで大切に保管してください。

■ 1. 受験手続きの流れ ※一度申し込まれた受験申請については、キャンセルは認められません。(「3. 受験料」を参照)

★印の付いている項目は、発送予定日後5日経過しても書類が届かない場合、発送予定日後10日以内に連絡をしてください。以降の連絡については異議に応じられませんので十分ご注意ください。

受験申請受付期間 ※簡易書留郵便で申請すること ◆受験地区の変更期限は4項を参照。	2015年1月22日(木)～2月4日(水) 19:00 必着 ※1通の書留で複数の受験申請書を同封する場合は、申請件数を封筒の表に明記してください。明記の無い場合は1件として処理される場合がありますのでご注意ください。又、受験申請は受験以外の申請書類と同一便で送付されると受付できない場合がありますのでご注意ください。
受験票・受験料払込用紙等の送付 同封された郵便払込用紙にて受験料を 3月20日 迄に払い込みしてください。 ◆一次試験会場案内図を同封。	★ 2015年3月6日(金) 発送予定 ※受験票が届いたら、NDT方法・レベル・受験地などの申請内容に間違いがないか確認してください。
一次試験	2015年3月21日(土)、22日(日) 一次試験 合格者一覧「速報」ホームページ掲載日(予定): 2015年4月8日(水)
一次試験結果通知	★ 2015年4月20日(月) 発送予定
再認証試験合格後の流れ	現有資格の有効期限4～5か月前から次の処理を行います。 ※「11. 5. 再認証試験合格後について」参照 ・資格継続調査票が送られるので必要事項を記入して提出 ・資格登録台帳が送られるので所定の手続きを行い、認証資格証明書の取得

■ 2. 受験申請に関する連絡先 ※試験結果に関するお問い合わせには応じられません。

【受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く)の9:00～17:30(12:00～13:00を除く)】

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル10階

(一社)日本非破壊検査協会 認証事業本部 [TEL: 03-5609-4014]

受験に関する詳細は JSNDI HP [http://www.jsndi.jp/] 内《資格試験》頁→《JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内》頁→『資格試験制度と実施案内関連』、『(C1)新規受験申請書の購入方法』等をご覧ください。

■ 3. 受験料 (合格後の登録料は、前頁「12. 料金」をご参照ください)

受験料は1申請書あたり13,778円(消費税込み)です。

一度申し込まれた受験申請については、自己都合により受験できない場合も入金していただく必要があります。受験料返金および試験日の延期・変更は認められませんのでご注意ください。

■ 4. 一次試験(筆記)日程

同日の同時間に実施される試験については、一つしか受験できません。下記以降の時間割を参照のうえ重複しないように受験申請を行ってください。

□ 4-1. 試験実施地区

受験地	札幌	仙台	千葉	東京	神奈川	新潟	名古屋	大阪	広島	福岡	長崎
コード	01	04	12	13	14	15	23	27	34	40	42

・試験会場詳細は**2015年3月6日(金)**、受験票発送に同封する案内図で確認してください。事前の案内は行っておりません。

◆ 受験地変更について

一次試験受験地変更願ひ：**受験申請受付最終日の翌日から7営業日まで**は受付を行いますが、申請状況によっては変更が認められないことがあります。詳細は電話にて確認してください。

□ 4-2. 試験時間概要 ◆ NDT方法・試験種別名の略称は※1を参照してください。

試験日	3月21日(土)		
開始時間	9:45	12:15	14:45
NDT方法	MY1 新規・再認 PT1 新規・再認 ET2 新規・再認 RT3 再認 ET3 再認	ME1 新規・再認 PD1 新規・再認 RT2 再認 MT2 新規 MY2 新規 UT3 再認 MT3 再認	UM1 新規・再認 PW1 新規・再認 MT2 再認 MY2 再認 RT2 新規 PT3 再認 SM3 再認

試験日	3月22日(日)		
開始時間	9:15	11:45	14:15
NDT方法	MC1 新規・再認 ET1 新規・再認 UT2 新規・再認	UT1 新規・再認 MT1 新規・再認 SM2 新規・再認 PT2 新規 PD2 新規	RT1 新規・再認 SM1 新規・再認 PT2 再認 PD2 再認 RT3 新規 UT3 新規 MT3 新規 PT3 新規 ET3 新規 SM3 新規

※1 NDT方法名称と試験種別の略称名

NDT方法名称	略称名		
	レベル1	レベル2	レベル3
放射線透過試験	RT1	RT2	RT3
超音波探傷試験	UT1	UT2	UT3
磁粉探傷試験	MT1	MT2	MT3
浸透探傷試験	PT1	PT2	PT3
渦流探傷試験	ET1	ET2	ET3
ひずみ測定	SM1	SM2	SM3

NDT方法名称	略称名	
	レベル1	レベル2
超音波厚さ測定	UM1	
極間法磁粉探傷検査	MY1	MY2
通電法磁粉探傷検査	ME1	
コイル法磁粉探傷検査	MC1	
溶剤除去性浸透探傷検査	PD1	PD2
水洗性浸透探傷検査	PW1	

試験種別	略称名
新規試験	新規
再試験	
再認証試験	再認

←新規試験と再試験は同じ試験問題を使用。

□ 4-3. NDT方法・レベル別試験時間割(再認)

NDTレベル	日時
RT1	3月22日(日) 14:15~15:15
UT1	3月22日(日) 11:45~12:45
MT1	3月22日(日) 11:45~12:45
PT1	3月21日(土) 09:45~10:45
ET1	3月22日(日) 09:15~10:15
SM1	3月22日(日) 14:15~15:15
UM1	3月21日(土) 14:45~15:45
MY1	3月21日(土) 09:45~10:45
ME1	3月21日(土) 12:15~13:15
MC1	3月22日(日) 09:15~10:15
PD1	3月21日(土) 12:15~13:15
PW1	3月21日(土) 14:45~15:45
RT2	3月21日(土) 12:15~13:15

NDTレベル	日時
UT2	3月22日(日) 09:15~10:15
MT2	3月21日(土) 14:45~15:45
PT2	3月22日(日) 14:15~15:15
ET2	3月21日(土) 09:45~10:45
SM2	3月22日(日) 11:45~12:45
MY2	3月21日(土) 14:45~15:45
PD2	3月22日(日) 14:15~15:15
RT3	3月21日(土) 09:45~10:45
UT3	3月21日(土) 12:15~13:15
MT3	3月21日(土) 12:15~13:15
PT3	3月21日(土) 14:45~15:45
ET3	3月21日(土) 09:45~10:45
SM3	3月21日(土) 14:45~15:45

重要

◆受験申請書を送付する前にお読みください(再認証試験)

受験申請書の記入にあたり、見落としやすい事項(不備になりやすい事項)を下記にまとめました。
不備事項があると受付できない場合がありますので、申請書を送付する前に、この用紙をもとに、
Check1~Check5の申請内容をもう一度確認してください。(Check2はレベル3の方が該当します。)
 ここでふれていない事項は必要に応じ記入してください。

Check1

- ①~②は記入していますか？
- ①申請書提出日：本申請書の提出日
 ②一次試験実施地区：受験地区は春秋で設定が異なります。
 必ず日程表で地区コードを確認してください。

Check2

- ⑤レベル3再認証クレジット選択：
レベル3再認証者のみ記入
 クレジットを選択しない場合は「0」を記入。
 (空白の場合も「0」と見なします。)
 クレジットを選択する場合は、協会HP
 [http://www.jsndi.jp/]内《資格試験》頁→
 《JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内》頁→
 『資格試験制度と実施案内関連』、
 『(B4) クレジット・システム案内(JIS Z 2305 資格
 所有の方)』を一読のうえ提出書類が揃えられる
 ことを確認して「1」を記入。
 ※クレジット・システムの申請内容が不十分な場合は、
 不合格となりますのでご注意ください。
 ※クレジット選択した場合、今期の筆記試験への変更は出来ませんので十分ご注意ください。
 また、クレジット選択した場合、提出書類の有無に関
 わらず今期の受験料の支払い義務が生じます。

Check3

- ⑥に受験者本人の署名・押印はされていますか？

Check4

- 名前のローマ字は記入されていますか？
 スペルを確認してください。

Check5

- 不備等の連絡の際に必要なとなります。
 正しい連絡先か確認してください。

切り取らず提出してください。

再認証試験の残り回数はこの欄で確認できます。

JIS Z 2305非破壊試験技術者資格試験受験申請書		G1000001	
この受験申請書は2011年春季試験 にのみ使用できます		受験申請書発行番号 J121212121	
受験年次	2011年春季	①申請書提出日	2011年7月27日
試験種別	再認証	②一次試験実施地区	1 3 記入欄に「*」 が印字してある
NDT方法・レベル	UT・レベル1	記入不要	
その他三種類のNDT方法	** ** *	⑤レベル3再認証クレジット選択	*
現有資格の認証番号	N 8 7 6 5 4 3 2 1	⑥受験者署名	非破壊 健太郎
個人コード	P 1 2 3 4 5 6 7 8		
これより下の印字項目に変更がある場合は、変更欄に赤字で記入してください			
受験者氏名	非破壊	健太郎	
フリガナ	hihakai	kentaro	
NAME	HIHAKAI	KENTARO	
生年月日	1977年1月1日生	性別	男性
勤務先名(20文字)	㈱日本磁粉・浸透探傷検査工業	業種	01.検査
勤務先フリガナ	ニホンジツポン・シントウカンソウケンサコウギョウ		
送付先指定	3.担当者 1.自宅本人 2.勤務先本人 3.担当者		
送付先名称	㈱日本磁粉・浸透探傷検査工業	非破壊検査部	浸透探傷検査課
担当署名	東京 秋子		
郵便番号	138-0071	都道府県市区郡	東京都東区
大字小字条		丁目番地号	2-25-14
気付ビル名	立花ビル		
電話番号	03-5609-4014	FAX	03-5609-4062
E-mail Address	k-hihakai@jsndi.co.jp		

①申請書提出日：本申請書の提出日を記入してください。
 ②一次試験実施地区：日程表より希望する受験地区のコードを記入してください。
 ③二次試験実施地区：日程表より希望する受験地区のコードを記入してください。
 ④実技選択：実技試験方法に選択肢のあるNDT方法を受験する方は別紙記入方法より希望する選択肢を選び、そのコードを記入してください。
 ⑤レベル3再認証クレジット選択：レベル3再認証試験対象者はクレジットシステムを選択することができます。クレジットシステムを希望する方は(社)日本非破壊検査協会認証事業本部までお問い合わせ下さい。
 ⑥受験者署名：受験者が自筆署名し、押印してください。
 記入漏れや誤記入があった場合、こちらで任意のコード等を記入することがあります。また、申請された内容の変更は出来ませんので間違いないようご注意ください。

受験年次	2011年春季
試験種別	再認証
NDT方法・レベル	UT・レベル1
その他三種類のNDT方法	** ** *
現有資格の認証番号	N 8 7 6 5 4 3 2 1
個人コード	P 1 2 3 4 5 6 7 8
受験者氏名	非破壊 健太郎
フリガナ	hihakai kentaro
NAME	HIHAKAI KENTARO
生年月日	1977年1月1日生
勤務先名	㈱日本磁粉・浸透探傷検査工業

本書のNDT方法・レベルの再認証試験の受験は今回を含め、次の次期にも受験することができます。
 2011年秋季、2012年春季、2012年秋季
 本書は今期の受験申請にのみ使用できます。